

PE 登録を目指す JSPE 会員の皆さんへ

2018 年 4 月

NCEES 学歴評価支援レビュー支援について

皆さんが米国のいずれかの州にPE登録を申請されると、卒業された工学系大学あるいは大学院での履修内容(シラバス)がNCEES EES(1)と同等であるかどうかの第三者評価(2)をまず実施するよう、一部の州を除いて要求してきます。

これは米国PE制度の基本的な考えとして、PE登録するエンジニアはABET EAC(3)が認証する工学系大学課程を履修しておくべきであるということがあり、ABET認証が実施されていない国のエンジニアに対しては、教育機関に対する認証であるABET EACに代えてエンジニア個人に対する評価であるNCEES EESを代用することにより、PE登録の道を閉ざさないようにしようという仕組みです。

(1) NCEES Engineering Education Standard ((2)ウェブサイト中に掲載されている)

(2) NCEES Credential Evaluations <http://ncees.org/credentials-evaluations/>

(3) ABET Engineering Accreditation Commission

<http://www.abet.org/accreditation/accreditation-criteria/>

この第三者評価(2)をクリアするためには、皆さんにとって2つのハードルがあります。

一つは大学が発行するシラバスに記載された膨大な日本語を全て英訳すること、もう一つはその英訳に表現される皆さんの履修内容が正確に米側の評価者に伝わるよう適切な用語や表現を選ぶことです。

英語ベースのPEライセンスを取得しようとする皆さんですので、一義的にはこれらハードルを自助努力で突破して頂きたいのですが、PE登録手続きにはこれ以外にも業務経歴書作成などの負担もかかりますので、JSPEではNCEES学歴評価手続きに関する支援を行っています。なお、日本語シラバスからの英訳も希望される場合は、「シラバス英訳支援」をご参照ください。

注：シラバス英訳に際してはNCEES CEでは、翻訳会社など第三者機関が行うこと、あるいは申請者が自ら英訳することも実運用として認めています。このうち申請者による英訳については大学がレビューした上、公認して発送の労を取っていただくことが前提です。しかしながら大学によってはこのような対応をいただけない場合があります。したがって英訳にかかる前に、まず大学に英文シラバスが存在するか、さらに存在しない場合、皆さんの英訳を大学として認めて発送していただけるかご確認ください。

<学歴評価支援の内容>

皆さんが用意された英訳シラバスについて、NCEES EES 規定の趣旨に照らしてどのような用語や表現とするのが適切か、PEライセンス保持者が助言いたします。また履修されたシラバスがNCEES EESの要求単位数等を満たすかどうかの予備的な評価を行いお伝えします。

<学歴評価支援申し込み要領>

- ・ 卒業された工学系大学あるいは大学院の英訳シラバス(訳者が誰であるかは問いません)を提出下さい。提出にあたっては添付の「申込書」を利用下さい。
- ・ 提出頂いた英訳シラバスについて助言を行えるかどうかを担当者より連絡します。
- ・ 支援を希望される場合、3000円を所定のJSPE口座に振り込み頂き、振り込み完了を担当者にお伝え下さい。
- ・ 支援は評価に必要な書類が揃い、お振り込みの確認ができた後に行います。

<評価結果の通知>

- ・ 作業開始から1カ月以内を目途に、「アドバイスシート」により評価結果を担当者よりお伝えいた

します。

- ・ お伝えしたアドバイスシートの内容に疑義がある場合は、1週間以内にご連絡ください。

<その他>

- ・ 申込者の個人情報はこの目的以外には使用せず JSPE 個人情報保護規程により厳正管理します。
- ・ 提出頂いた英訳シラバス及びそれに対して発行するアドバイスシートは、JSPE の知的財産として管理させていただきます。また後進の方々への参考とするため、英訳シラバスの概要などを JSPE 会員限定で公開させて頂く場合があります。
- ・ JSPE がお伝えするアドバイスシート等の内容を JSPE の許可無く、第三者に開示されることは固くお断りいたします。

JSPE 会員部会 担当:小口

membership..2007@jspe.org